

評価の観点と評価規準 2上

| 単元 | 小 単 元 | 観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準 | | |
|-----------------|-------|--|--|--|
| | | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| わくわく算数 数学しゅう | | A 算数の学習の仕方を深く理解し、手際よく整理することができる。 | 図、式、ことばなどを関連づけて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 算数の学習の仕方に関心を持ち、進んで学習の仕方を学ぼうとしている。 |
| | | B 算数の学習の仕方を理解し、整理することができる。 | 図、式、ことばなどを関連づけて考えたり説明したりしている。 | 算数の学習の仕方に関心を持ち、学習の仕方を学ぼうとしている。 |
| 1 ひょうとグラフ | | A 表や●のグラフの特徴とよみ方、かき方を深く理解し、手際よく表や●のグラフで表すことができる。 | 同じ遊びが好きな人数を分類し、表やグラフに整理することを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 好きな遊びを進んで調べて、表や●のグラフに表そうとしている。 |
| | | B 表や●のグラフの特徴とよみ方、かき方を理解し、表や●のグラフで表すことができる。 | 同じ遊びが好きな人数を分類し、表やグラフに整理することを考えたり説明したりしている。 | 好きな遊びを調べて、表や●のグラフに表そうとしている。 |
| 2 時こくと時間 | | A 時刻や時間のよみ方が分かり、1時間＝60分、1日＝24時間を深く理解し、時計をみて、手際よく時間や時刻をよむことができる。 | 長い針が1目盛り動く時間が1分であることから、時刻や時間を考え、その特徴に触れながら説明している。 | 時刻・時間に関心を持ち、生活と関連づけながら、進んで時刻や時間を調べようとしている。 |
| | | B 時刻や時間のよみ方が分かり、1時間＝60分、1日＝24時間を理解し、時計をみて、着実に時間や時刻をよむことができる。 | 長い針が1目盛り動く時間が1分であることから、時刻や時間を考えたり説明したりしている。 | 時刻・時間に関心を持ち、生活と関連付けながら、時刻・時間について調べようとしている。 |
| 3 たし算とひき算 | ①たし算 | A 暗算のたし算の仕方を深く理解し、(2位数)＋(1位数)を手際よく暗算でできる。 | (2位数)＋(1位数)の暗算の仕方を工夫して考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 簡単なたし算を、進んで暗算でしようとしている。 |
| | | B 暗算のたし算の仕方を理解し、(2位数)＋(1位数)を暗算でできる。 | (2位数)＋(1位数)の暗算の仕方を考えたり説明したりしている。 | 簡単なたし算を、暗算でしようとしている。 |
| | ②ひき算 | A 暗算のひき算の仕方を深く理解し、(2位数)－(1位数)を手際よく暗算でできる。 | (2位数)－(1位数)の暗算の仕方を工夫して考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 簡単なひき算を、進んで暗算でしようとしている。 |
| | | B 暗算のひき算の仕方を理解し、(2位数)－(1位数)を暗算でできる。 | (2位数)－(1位数)の暗算の仕方を考えたり説明したりしている。 | 簡単なひき算を、暗算でしようとしている。 |
| 4 長さ | | A 測定の意味、普遍単位 (cm, mm)、直線の意味を深く理解し、手際よくものさしを使って身近なものの長さを測定したり、長さの簡単な計算をしたりできる。 | 長さを比べる活動を通して、普遍単位の必要性や測定の仕方について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 長さの普遍単位のよさに気づき、進んでものさしを使って長さを測定しようとしている。 |
| | | B 測定の意味、普遍単位 (cm, mm)、直線の意味を理解し、ものさしを使って身近なものの長さを測定したり、長さの簡単な計算をしたりできる。 | 長さを比べる活動を通して、普遍単位の必要性や測定の仕方について考えたり説明したりしている。 | 長さの普遍単位を知り、ものさしを使って長さを測定しようとしている。 |

| 単 元 | 小 単 元 | 観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準 | | |
|---------------------|-----------|--|--|--|
| | | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 5 たし算とひき算のひっ算(1) | ①たし算 | A たし算の筆算の仕方や答えの確かめ方を深く理解し、手際よく筆算をした後、加法の交換法則を使って答えの確かめができる。 | たし算の筆算の仕方を十進位取り記数法に基づいて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | たし算の筆算のよさに気づき、進んで筆算を活用し、その答えを確かめようとしている。 |
| | | B たし算の筆算の仕方や答えの確かめ方を理解し、筆算をした後、加法の交換法則を使って答えの確かめができる。 | たし算の筆算の仕方を十進位取り記数法に基づいて考えたり説明したりしている。 | たし算の筆算のよさに気づき、筆算を計算し、答えを確かめようとしている。 |
| | ②ひき算 | A ひき算の筆算の仕方や答えの確かめ方を深く理解し、手際よく筆算した後、たし算を使って答えの確かめができる。 | ひき算の筆算の仕方を十進位取り記数法に基づいて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | ひき算の筆算のよさに気づき、進んで筆算を活用し、その答えを確かめようとしている。 |
| | | B ひき算の筆算の仕方や答えの確かめ方を理解し、筆算をした後、たし算を使って答えの確かめができる。 | ひき算の筆算の仕方を十進位取り記数法に基づいて考えたり説明したりしている。 | ひき算の筆算のよさに気づき、筆算を計算し、答えを確かめようとしている。 |
| 思 図をつかって考えよう(1) | | A テープ図のよみ方やかき方を深く理解し、手際よく問題に合ったテープ図をかくことができる。 | 数図ブロックをテープ図にかいて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 加減の数量関係を、進んで図を使って表そうとしている。 |
| | | B テープ図のよみ方やかき方を理解し、問題に合ったテープ図をかくことができる。 | 数図ブロックをテープ図に置き換えて考えたり説明したりしている。 | 加減の数量関係を、図を使って表そうとしている。 |
| 6 100をこえる数 | ①100をこえる数 | A 1000までの数の表し方、十進位取り記数法の仕組み、数系列を深く理解し、手際よく1000までの数を数字でかいたり、数直線に表したり、大小比較したりできる。 | 十進位取り記数法に基づいて、100をこえる数の表し方や大小を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 100をこえる数について、進んで10や100ずつまとめて考えようとしている。 |
| | | B 1000までの数の表し方、十進位取り記数法の仕組み、数系列を理解し、1000までの数を数字でかいたり、数直線に表したり、大小比較したりできる。 | 十進位取り記数法に基づいて、100をこえる数の表し方や大小を考えたり説明したりしている。 | 100をこえる数について、10や100ずつまとめて考えようとしている。 |
| | ②たし算とひき算 | A 数の相対的な見方に基づく加減計算の仕方を深く理解し、手際よく何十、何百のたし算、ひき算ができる。 | 10や100を単位とする基数同士に着目して加減計算を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 進んで何十、何百のたし算、ひき算をしようとしている。 |
| | | B 数の相対的な見方に基づく加減計算の仕方を理解し、何十、何百のたし算、ひき算ができる。 | 十円玉などの模型を使って加減計算の仕方を考えたり説明したりしている。 | 何十、何百のたし算、ひき算をしようとしている。 |
| 7 かさ | | A 測定の意味、普遍単位(L, dL, mL)の意味を深く理解し、手際よくますを使って身近なもののかさを測定したり、かさの簡単な計算をしたりできる。 | かさを比べる活動を通して、普遍単位の必要性や測定の仕方について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | かさの普遍単位のよさに気づき、進んでますを使ってかさを測定しようとしている。 |
| | | B 測定の意味、普遍単位(L, dL, mL)の意味を理解し、ますを使って身近なもののかさを測定したり、かさの簡単な計算をしたりできる。 | かさを比べる活動を通して、普遍単位の必要性や測定の仕方について考えたり説明したりしている。 | かさの普遍単位を知り、ますを使ってかさを測定しようとしている。 |

| 単 元 | 小 単 元 | 観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準 | | |
|---|-----------------------|--|--|--|
| | | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 学 わ く わ く 算 数 ひ ろ ば | ●どんな 計算に な るのかな(1) | A 加減計算の意味を深く理解し、どんな計算になるか、手際よく演算を決定できる。 | 加減の意味に基づいて演算を決定し、図と言葉と式をつないで、その特徴に触れながら説明することができる。 | 問題をよみ、進んでどんな計算になるかを判断しようとしている。 |
| | | B 加減計算の意味を理解し、どんな計算になるか、演算を決定できる。 | 加減の意味に基づいて演算を決定し、図と言葉と式をつないで説明することができる。 | 問題をよみ、どんな計算になるか判断しようとしている。 |
| | ●算数の じゅうけん きゅう | A 線路づくりを通して、算数の自由研究の仕方を深く理解し、いろいろな線路をつくることができる。 | 線路のつながり方について考え、その特徴に触れながら説明している。 | 線路の構成に意欲的に取り組み、算数の自由研究をしようとしている。 |
| | | B 線路づくりを通して、算数の自由研究の仕方を理解し、教科書にある線路をつくることができる。 | 線路のつながり方について考えたり説明したりしている。 | 線路の構成に取り組み、算数の自由研究をしようとしている。 |
| 8 た し 算 と ひ き 算 の ひ っ 算 (2) | ①たし算 | A 繰り上がりのある筆算の仕方を深く理解し、答えが100をこえるたし算が筆算で手際よくできる。 | 既習のたし算の筆算と同じように繰り上げの仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 筆算のよさがわかり、進んで答えが100をこえるたし算の筆算をしようとしている。 |
| | | B 繰り上がりのある筆算の仕方を理解し、答えが100をこえるたし算が筆算でできる。 | 既習のたし算の筆算と同じように繰り上げの仕方を考えたり説明したりしている。 | 筆算のよさに気づき、答えが100をこえるたし算の筆算をしようとしている。 |
| | ②ひき算 | A 繰り下がりのある筆算の仕方を深く理解し、(百何十何)－(2位数)の計算が筆算で手際よくできる。 | 既習のひき算の筆算と同じように繰り下げの仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 進んで(百何十何)－(2位数)の筆算をしようとしている。 |
| | | B 繰り下がりのある筆算の仕方を理解し、(百何十何)－(2位数)の計算が筆算でできる。 | 既習のひき算の筆算と同じように繰り下げの仕方を考えたり説明したりしている。 | (百何十何)－(2位数)の筆算をしようとしている。 |
| | ③3けたの 数の ひっ算 | A 3位数を含む加減の筆算の仕方を深く理解し、手際よく(3位数)+(2,1位数)、(3位数)－(2,1位数)の筆算ができる。 | 既習の筆算をもとに、3位数を含む加減の筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 3位数を含む加減の筆算を進んでしようとしている。 |
| | | B 3位数を含む加減の筆算の仕方を理解し、(3位数)+(2,1位数)、(3位数)－(2,1位数)の筆算ができる。 | 既習の筆算をもとに、3位数を含む加減の筆算の仕方を考えたり説明したりしている。 | 3位数を含む加減の筆算をしようとしている。 |
| 思 図 を つ か つ て 考 え よ う (2) | | A 順に考えてもまとめて考えても答えが同じになることを深く理解し、それぞれの方法で手際よく答えを求めることができる。 | 図を使って、まとめて考える仕方での問題の解決方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | ふえたりへつたりした量を、進んで図を使って考えたり、式に表したりしようとしている。 |
| | | B 順に考えてもまとめて考えても答えが同じになることを理解し、それぞれの方法で答えを求めることができる。 | 図を使って、まとめて考える仕方での問題の解決方法を考えたり説明したりしている。 | ふえたりへつたりした量を、図を使って考えたり、式に表したりしようとしている。 |
| 9 し き と 計 算 | | A ()を使った式の計算順序や不等号を使った式の表し方について深く理解し、手際よく()や不等号を使って式に表したり、式を計算したりすることができる。 | ()を使った式の計算順序や不等号を使った式の表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。 | 進んで()を使って1つの式に表したり、計算の順序について考えたりしようとしている。 |
| | | B ()を使った式の計算順序や不等号を使った式の表し方について理解し、()や不等号を使って式に表したり、式を計算したりすることができる。 | ()を使った式の計算順序や不等号を使った式の表し方を考えたり説明したりしている。 | ()を使って1つの式に表したり、計算の順序について考えたりしようとしている。 |